

# Golden Star

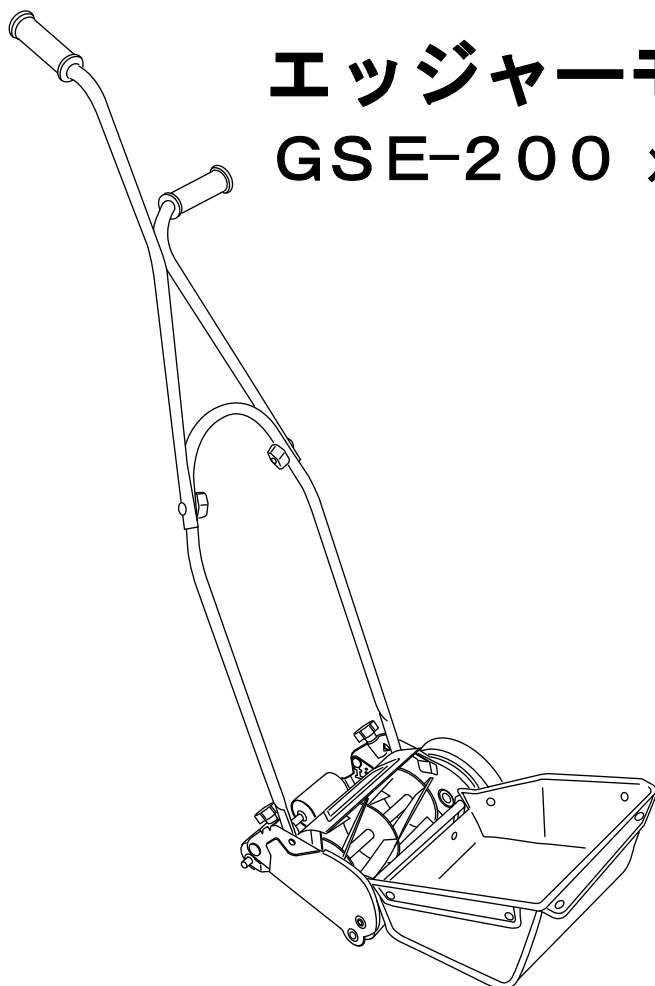
# LAWN MOWER

取扱説明書

## ゴールドスター

**手動** 芝刈機  
キワ刈機能付き

エッジャーモアー  
GSE-200 刈巾20cm



お買い上げありがとうございました。



警告

- ・この取扱説明書は、いつでも使用できる所に大切に保管してください。
- ・ご使用前に、まずこの取扱説明書をよく読まれ、本機の機能をご理解の上、正しく安全に使用くださるようお願いいたします。

## 安全にお使いいただくために

『警告』『注意』について、本取扱説明書では、次のような定義とシンボルマークを使用しています。

<b>▲警告</b>	・誤った取扱いをした時に、重大な傷害を受ける事故が発生する可能性があるとき。
------------	--

<b>▲注意</b>	・誤った取扱いをした時に、軽傷または中程度の傷害を受け財物の損壊等につながる事故が発生する可能性があるとき。
------------	--

この手動芝刈機のご使用前に、以下の警告及び注意事項をよくお読みいただき、理解し必ず守って下さい。

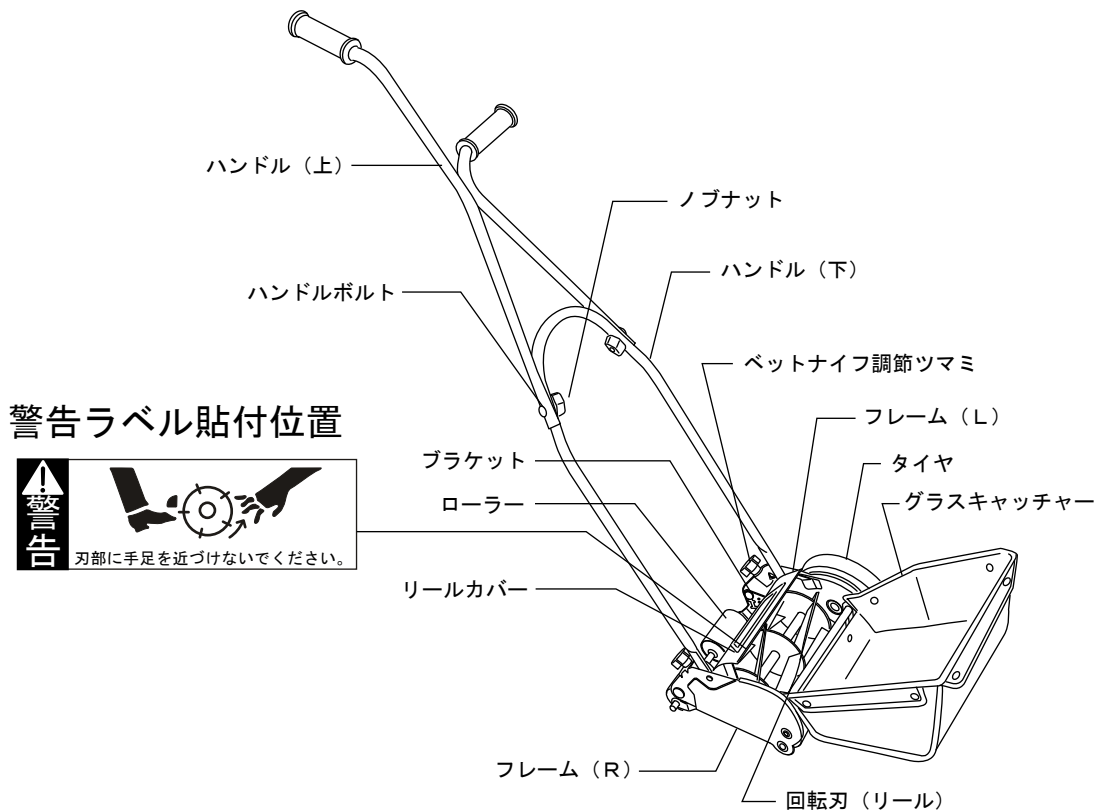
<b>▲警告</b>	人が重大なケガを負う場合がありますので、絶対にやめて下さい。
------------	--------------------------------

1. 刃部に手足等身体を近づけないで下さい。
2. 芝刈り作業以外には使用しないで下さい。特に芝刈機に、お子様や物品を乗せないで下さい。
3. 未成年の方による操作は、保護者の監督下でない限りおやめ下さい。

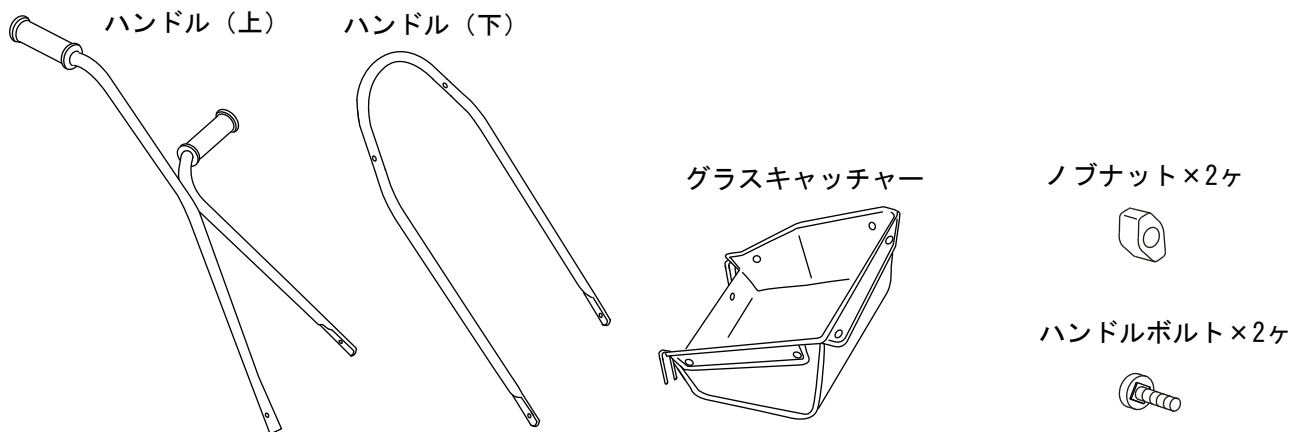
<b>▲注意</b>	人がケガをしたり、物が壊れたりする原因となりますので、十分ご注意ください。
------------	---------------------------------------

1. 使用前に本機の調整箇所及び組立方法を確認して下さい。
2. 使用前に、芝生の中の石、木片、金属片等の異物を必ず取り除いて下さい。
3. 本機をぶつけたり、落下させたりして強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因となります。
4. 使用中は、他の人が近づかないように注意して下さい。
5. 本機の操作方法をご存知ない方、又は理解できない方には操作させないで下さい。
6. 濡れた芝を刈らないで下さい。
7. 傾斜面等、不安定な場所での作業及び放置はしないで下さい。ハンドルを立てた状態では倒れやすく、転倒の恐れがあります。
8. グラスキャッチャー、リールカバー等を外した状態で使用しないで下さい。
9. 操作時は常に安全に注意し、作業に適した服装をして下さい。
10. 芝刈り作業や各部の調節、手入れなどを行う場合は、必ず手袋を着用して下さい。
11. 使用後は必ずお手入れをして、湿気の少ない所に保管して下さい。サビが発生したり、刃が切れなくなる場合があります。
12. 使用後はお子様の手が届かない、鍵のかかる所に保管して下さい。
13. 収納する時は、ハンドルを外すか、倒れても危険のないようにして下さい。
14. 指定の部品、付属品を使用して下さい。本機指定の純正部品以外、使用しないで下さい。
15. 本機をむやみに分解したり、改造しないで下さい。

## 各部の名称



## 付属部品



## 仕様

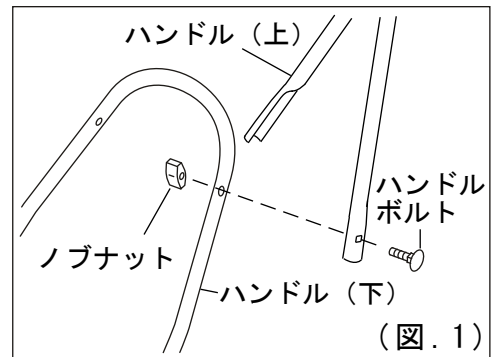
型 式	G S E - 2 0 0
刈刃方式	リール式
刈 巾	2 0 0 mm
刈 高 さ	1 5 , 2 2 . 5 , 3 0 mm
装備寸法 (L×W×H)	1 2 0 0 × 3 1 5 × 8 0 0 mm
装備重量	5 kg

## ▲注意

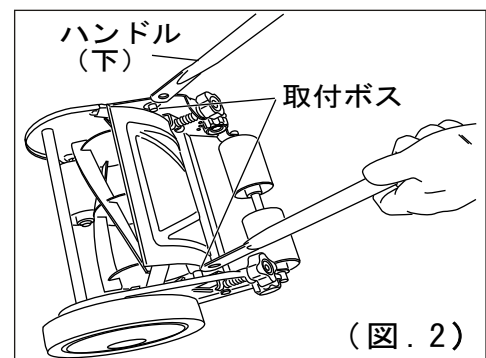
本機の組立、調整、芝刈作業、手入れ等の際は必ず手袋を着用し、十分安全に注意して行って下さい。

### 1. ハンドルの組み立て方法 (図1~4)

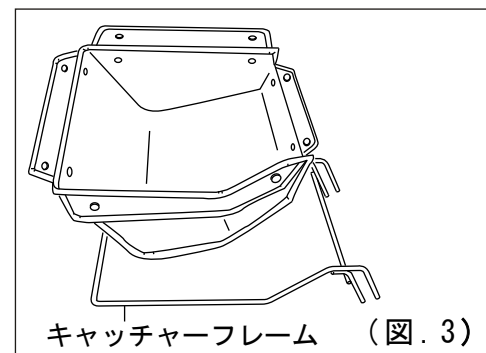
- (1) ハンドル上、下をハンドルボルト、ノブナットで確実に締め付けて下さい。(図.1)



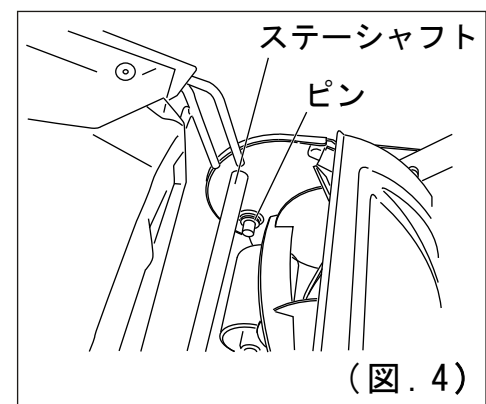
- (2) ハンドル下部にある2個の穴を本体の内側にある取付ボス(リールカバーの奥にあります)に確実にはめ込んで下さい。(図.2)



- (3) キャッチャーフレームにキャッチャーバックを取付けて下さい。(ホック 7箇所) (図.3)

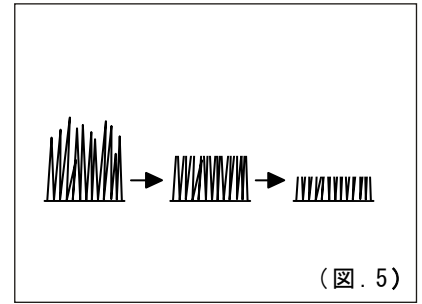


- (4) グラスキャッチャーを(図.4)のように本体のステーションシャフトとその下にあるピンに引っかけて下さい。

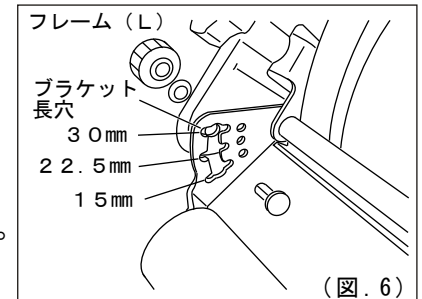


## 2. 刈り高さ調節 (図.5~7)

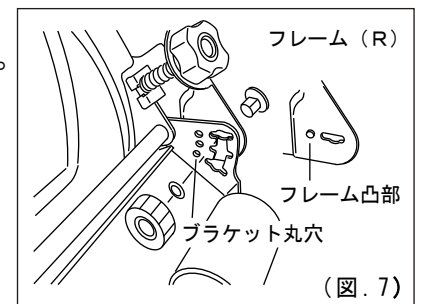
(1) 芝生の長さによって刈り取り高さを定めます。(本機は、15、22.5、30ミリまで3段階の調節が行えます。)  
芝生が伸び過ぎている場合は、最初から短く刈ることは出来ません。2度、3度と日を置いて順次短く刈り込むようにして下さい。(図.5)



(2) 調節方法は、本機の後側左右に付いている刈高さ調節ノブナット(フレーム(L)は外側、フレーム(R)は内側に付いています)を緩めます。  
フレーム(L)側はブラケットの長穴位置を定め、ネジ内側の凸部を合わせて刈高さ調節ノブナットを締め付けてください。(図.6)



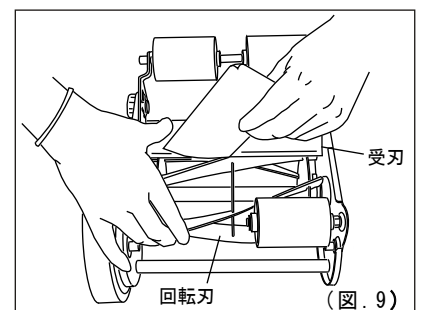
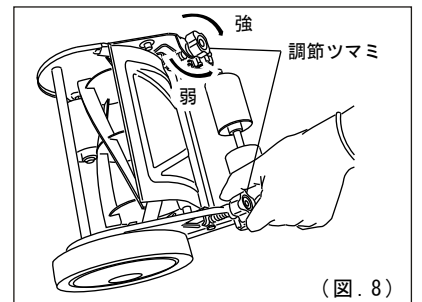
フレーム(R)側はブラケットの丸穴とフレーム(R)内側にある凸部を合わせて刈高さ調節ノブナットを締め付けてください。(図.7)



必ず左右同じ高さ位置に合わせて下さい。

## 3. 刃の調整 (図8・9)

- (1) 回転刃(リール)と受刃(ナイフ)のすり合わせ調整は受刃調整ツマミで左右均等に行います。
- (2) 左右のツマミを「閉」方向(右)にまわすと回転刃と受刃のすり合わせが強くなります。「開」方向(左)にまわすと、すり合わせが弱くなります。(図.8)
- (3) すり合わせは回転刃と受刃がわずかに接触する程度に調整を行います。
- (4) 正しい調整の確認は本体を裏返し、厚手の紙(ハガキなど)を差し込み、回転刃を手でまわした時にどの部分でも紙がよく切れれば良好です。(図.9)
- (5) すり合わせが強すぎると刃の寿命を短くするばかりでなく、故障の原因となります。また、すり合わせが弱すぎると刈り込みが困難となり芝生を傷める原因にもなります。



## 4. 使用方法 (図.10~13)

### ▲注意

- 本機をぶついたり、落下させたりして強い衝撃を与えないで下さい。故障の原因となります。
- 芝地の小石・木片等の異物は、必ずあらかじめ取り除いて下さい。
- 芝刈り作業や各部の調節、手入れなどを行う場合は、必ず手袋を着用して下さい。

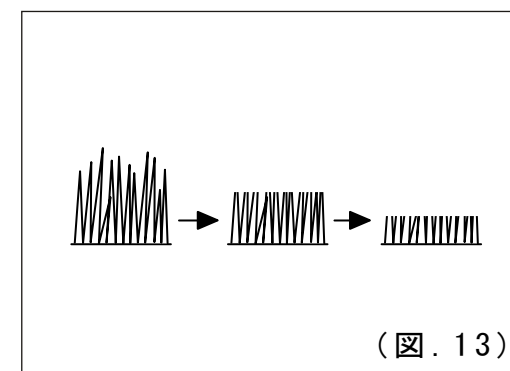
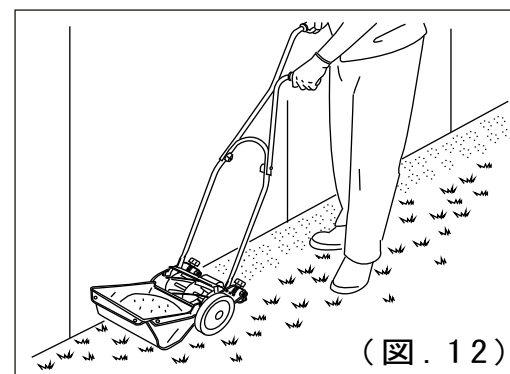
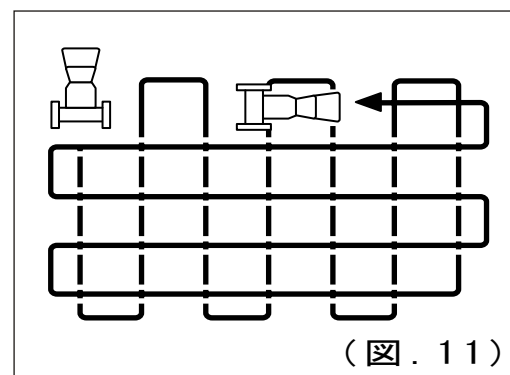
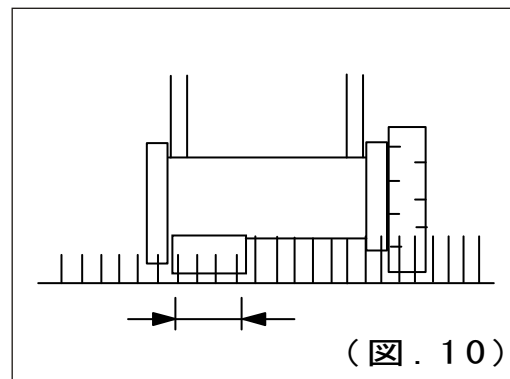
(1) 芝地の小石・木片、金属片等の異物を必ず取り除いて下さい。

(2) 刈り込み巾を全部使わないで、常に刈り込み巾の約1/3程度重複して刈れば、平らにしかもきれいに刈り込めます。(図.10)

(3) 一通り刈り終えてから今までと直行する方向で刈り込めば、刈り跡がきれいに仕上がります。(図.11)

(4) 壁際の芝を刈り取る場合はフレーム(R)側に側に壁際にして作業を行ってください。(図.12)

(5) 長く伸びすぎた芝は最初から短く刈り込むと故障の原因となるばかりではなく、大切な芝を傷めます。順次日をおいて刈り込んでください。(図.13)



## 5. お手入れと保管方法

### ▲注意

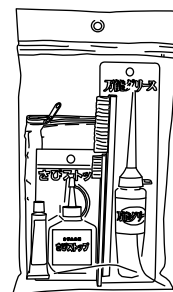
- 本機の修理は、必ずお買い求めの販売店へお申し付け下さい。  
本機に異常を感じたときは、直ちに作業を中止して下さい。  
当社のサービスマン以外、取扱説明書の説明以外の分解修理及び、改造は行わないで下さい。  
本機指定の純正部品をご使用下さい。
- 芝刈り作業や各部の調節、手入れなどを行う場合は、必ず手袋を着用して下さい。

- (1) 本体、グラスキャッチャー、ハンドルをよく掃除し、油布で各部の手入れをして下さい。  
※ガソリン、シンナー、ベンジンは使用しないで下さい。
- (2) 掃除後、日中よく乾燥させて下さい。
- (3) 各部に機械油を注油して下さい。
- (4) 回転刃（リール）受刃（ナイフ）がサビないように特に油ぶきをして下さい。
- (5) 使用後は、お子様の手の届かない、湿気の少ないところに保管して下さい。
- (6) 収納する時は、ハンドルを外すか、倒れても危険のないようにして下さい。

※ 本機のお手入れの際には、ゴールドンスター芝刈機専用の“芝刈機用お手入れセット”（当社別売）をご購入の上、ご使用下さい。

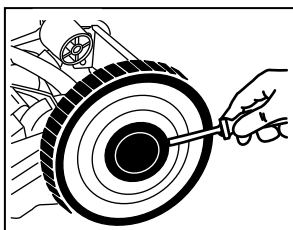
● 芝刈機お手入れセット No.538503

- |          |                 |
|----------|-----------------|
| • グリス    | • さび止め          |
| • コンパウンド | • ブラシ（大）（小）     |
| • ウェス    | • ファスナー付き手さげバック |

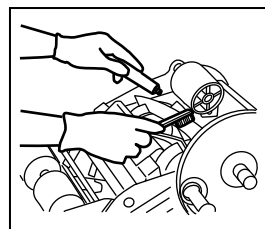


### 手動芝刈機用研磨セット “GL-100” の使用方法

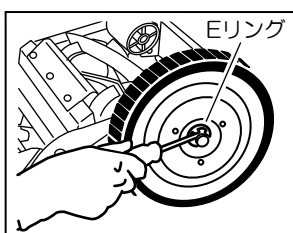
- (1) 本機を裏返して下さい。  
次にホイールキャップの切り欠き部に、θドライバーを当て、軽くこじて外します。



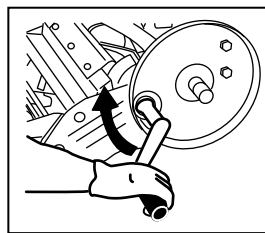
- (5) 回転刃と受刃がわずかに接触する程度に調整し、回転刃の一枚一枚に付属のブラシでコンパウンドを塗布します。



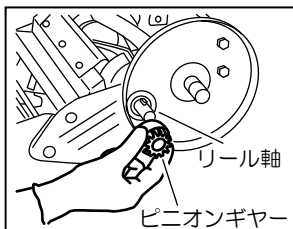
- (2) θドライバーを使ってEリングを取り外し、ホイールを外します。  
※組み立て時はプライヤーを使ってEリングを装着して下さい。



- (6) ハンドルを芝刈時とは逆（矢印方向）に速く回転させて下さい。  
その時、地面に手が当たるようなら台等で本体を持ち上げて下さい。

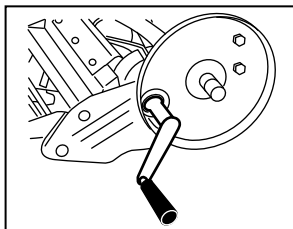


- (3) ピニオンギヤを取り外します。

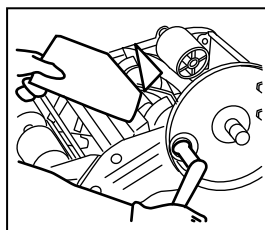


- (7) 研磨の進行度合いを確認する為に乾いた布で回転刃に付いたコンパウンドをふき取り、刃先が鋭くなったかどうか調べて下さい。

- (4) 回転刃軸にピニオンキーを差し込んだ状態でハンドルを装着します。



- (8) 研磨が終了したかどうかを見る場合、回転刃と受刃を調整した後、厚手の紙（ハガキなど）を回転刃と受刃との間に挟み、手でゆっくり回して切ってみます。



- (9) 紙がスパッと切れないようなら、研磨不足です。再度コンパウンドを塗布し、研磨を行なって下さい。



製造番号

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買い上げの販売店にお問い合わせください。

本機を末長くご愛用いただきますようよろしくお願いいたします。

#### 本 社

兵庫県小野市本町10番地 〒675-1372  
TEL (0794) 62-2391代 FAX (0794) 63-5211

#### 東京支店

東京都中央区日本橋小伝馬町8番3号 〒103-0001  
TEL (03) 3664-8811代 FAX (03) 3664-8860

#### 九州支店

佐賀県鳥栖市養父町473番地2 〒841-0005  
TEL (0942) 85-9277 FAX (0942) 84-2700

#### 新潟・三条出張所

新潟県三条市神明町2番1号 〒955-0063  
TEL (0256) 32-9971 FAX (0256) 32-9671

# KINBOSHI

Corporation

園芸機器総合メーカー

## キンボシ 株式会社

3631-1211Z